

# 世阿弥能本『知章』 語彙総索引稿

金子 山  
康 本  
彰 世  
編

## 語彙総索引 凡例

篇とに分けて掲出した。

一、本語彙総索引稿は、世阿弥能本『知章』（宝山寺蔵 応永三

十四年二月十五日 久次（花押） 金春大夫殿奥書）に用いら

れている総ての語を、次の複製本によって作成した翻字本文に  
基づいて収めたものである。

本能本は世阿弥自筆本ではなく、久次筆本である。

『世阿弥自筆能本集 影印篇』（月曜会編、一九九七年、岩

波書店）掲載の写真版。

なお、翻字本文作成には以下のものも参照した。

『世阿弥自筆能本集 校訂篇』（月曜会編、一九九七年、岩

波書店）

一、本語彙総索引稿は、能本『知章』本文篇と能演出上の注記類

一、見出し語について

1、見出し語は、平仮名で歴史的仮名遣（字音語は字音仮名  
遣）を原則に統一した。読みは久次本の濁音符に依ったが、  
濁音符の見られない語は私に濁点を付した。

2、排列は、最終音節の五十音順とした。

3、参照項目を設け、複合語の下位要素からも検索出来るよう  
にした。又、接頭語、接尾語も空見出しとし、そこからその  
要素を含む単語を本項目として参照することが出来るように  
した。

4、見出し語は、単語を原則とした。

a、動作性の漢語にサ変動詞「す」の付いた形は、一語とし

て扱った。

b、状態性の漢語に「なり」の付いた形は、二語として、漢語に助動詞「なり」の付いた形として扱った。但し、和語を語幹とする所謂形容動詞は、一語として認めた。

#### 一、用例について

1、用例は底本の文字に忠実を旨としたが、現行の表記様式に直して掲出したものもある。(翻字本文凡例参照)

a、本文の欠損字は□で示し直下に( )内に補読字を示した。

b、二字の踊り字は底本通りに「く」で示し、当該語を踊り字の下に「く( )」の如く示した。本総索引稿は横組み掲載のため「く」の字体として掲出している。

c、本文に濁音符のある語はそれを掲出し、濁音符のない語は私に濁点を付すことはしなかった。

d、本文の分かち書きは底本通りに採録することに努めた。

2、本行の抹消箇所語句には傍線を引き、「墨消」「ミセケチ」等と注記した。

3、本行の右傍に補入された語句は「右傍」と注記し索引に示した。

4、用例の引用は、以下の通りとした。

a、自立語、付属語も原則として当該語のみを示したが、文脈を考慮してその前後をも掲げたものもある。

b、引用されている経文等は、分割しないで、経文箇所で一括掲出した。

c、複合語は多く認める方針で掲出した。

5、用例の所在は、当該語が出現する底本の通し行数を算用数字で示した。

6、用例の排列基準は以下の通りとした。

a、無活用語は、出現順に排列した。

b、活用語は、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形の順に排列した。

c、同一単語で用例の表記が全く同じ場合には、初出例の下にまとめて示した。

7、役の交替を示すと見られる鉤印「ㄟ」は索引掲出の語には付さなかった

#### 一、注記類について

1、本文の右傍に注された能演出上の節付、役名、小段名的な注記、演出注記等を別置して採録し、出現行数を付して掲げた。

但し、小段名的注記の「ㄱ」は諸説が存するが、本稿で

は『世阿弥自筆能本集 校訂篇』の読みに従った。

2、注記類の語は、分割しないで示された用例通りに掲出した。

## 翻字本文 凡例

一、翻字本文は、以下の通りに底本の文字に忠実を旨とした。

1、行取りや改行。

2、漢字と仮名の別、送り仮名。

3、片仮名の小字書き「ッ」等。

4、本文の分かち書き。(分かち書きのスペースについては任意の判断とした。)

5、濁点符号や、区切り点「・」。

6、二字の踊り字は底本通りに「く」で示した。

7、本文の右肩の節付、役名、小段名的な注記、演出注記等

8、役の交替を示すと見られる鉤印「ㄣ」

一、翻字上、現行の表記様式に直して掲載したものは次の通りである。

1、漢字の旧字体、異体字等。

2、片仮名の字体で底本の「子」等を「ネ」等に掲載した。

一、底本の本文で欠損、抹消の訂正字の箇所は以下の通りに注記した。

1、本文の欠損字は□で示し、直下に( )内に補読字を示した。

2、本行の墨消しや欠損箇所には「一部欠損」「ミセケチ」等と注記し、当該箇所に右傍線を引いた。

3、本行の右傍に補入された語句は右傍に翻字して示した。

世阿弥自筆本の語彙総索引稿には別に左記を公刊している。

世阿弥自筆 『風姿花伝』 卷第六 語彙総索引稿

(金子彰編 『東京女子大学日本文学』 第四百号、二〇〇

八年三月)

世阿弥自筆能本 『柏崎』 語彙総索引稿

(金子彰・飯沼千智編 新潟県ことばの会『ことばとく

らし』 第二十号、二〇〇八年十一月)

世阿弥自筆能本 『盛久』 語彙総索引稿

(金子彰・谷川淳子編 『東京女子大学日本文学』 第五百

号、二〇〇九年三月)

世阿弥自筆 『金春禅竹宛書状』 語彙総索引稿

(金子彰編 新潟県ことばの会『ことばとくらし』 第二

十一号、二〇〇九年十一月)

世阿弥自筆能本『難波梅』語彙総索引稿

(金子彰・宮本淳子編『東京女子大学日本文学』第百六号、二〇一〇年三月)

世阿弥自筆能本『松浦之能』語彙総索引稿

(金子彰・宮本淳子・石黒のぞみ編『東京女子大学日本文学』第百七号、二〇一一年三月)

世阿弥自筆能本『江口』語彙総索引稿

(金子彰・石黒のぞみ編新潟県ことばの会『ことばとくらし』第二十三号、二〇一一年十一月)

世阿弥自筆能本『雲林院』語彙総索引稿

(金子彰・富田千晴編 新潟県ことばの会『ことばとくらし』第二十四号、二〇一二年十月)

世阿弥『金島書』語彙総索引稿

(金子彰・後藤貴子・金子紀子・渡邊舞編 新潟県ことばの会『ことばとくらし』第二十五号、二〇一三年十月)

世阿弥自筆能本『多度津左衛門』語彙総索引稿

(金子彰・富田千晴編『東京女子大学日本文学』第百十号、二〇一四年三月)

世阿弥自筆能本『布留』語彙総索引稿

(金子彰・富田千晴・石黒のぞみ編 新潟県ことばの会『ことばとくらし』第二十六号、二〇一四年十月)

世阿弥自筆能本『阿古屋松』語彙総索引稿

(金子彰・東京女子大学大学院有志編『東京女子大学日本文学』第百十一号、二〇一五年三月)

世阿弥能本『弱法師』語彙総索引稿

(金子彰・山本康世編 新潟県ことばの会『ことばとくらし』第二十七号、二〇一五年十月)

トモアキラノ能 金春大夫殿

「(紙背端書)

次第

春ヲ心ノシルヘニテ 〱 ウカラヌ タヒニ イテウヨ

コトハ  
コレワ サイコク カタノシヤモンニテ候 ワレイマタハナノミヤ

コヲミス候ホトニ コノタヒ ビンセンヲコイ タ、イマ カイロニ ヲモ

ムキ候 上テ  
タヒコロモ ヤエノシヲチヲ ハル〱ト ナラスエア□□(リト)

ユクナミノ クモヲモ ワクル ヲキツナミ ワレモウキヨノ ミチイテ、

イツクトモナキ ウミキワヤ ウラナル セキニ ツキニケリ 〱

コトハ  
コノホト ヒンセン シタル 船人 イツクトモナキ ウラニ フネヲトメ

タリ コレナンキ、 ヲヨヒタル スマノウラトワ コレカヤ(二部欠損) キ、

ヲヨヒタル 名所ニテ候ヘハ タチヨリ ミハヤト存候 ワ□□□(レヒナノ)

クニヨリ ハル〱ト ノホリ コノイソ(ウラ  
(ミセケチ) ニアカリ コレナル イソヘハ

ミレハ アタラシキ ソトハヲタテヲキタリ タチヨリミレハ

ナキ人ノタイ 三ネンノ シルシトミエテ ヨウモン サマ〱ニシルシ

ネンカウ 日 ツケノ シノシタニ モンコタイラノトモア□(キ)ラ□(ト)□□(カ、)

レタリ ケニ〱コノ一ノタニワ チカコロ ヘイ(右傍)ケノ一門ノハテ給(二部欠損)□(ヒ)□□(タル)

トコロナリ トモアキラトワ 一モンノウチニテワ タレニテカ

マシマスラン アライタワシヤ候 ヲトコ ヘイカニ ヲソウワ ナニコトラ

コフシン候ソ ソウ ヘコレワサイコク カタノシヤモンニテ候カ コ

イソニアカリ コレナル ソトハヲミレハ モンコタイラノトモアキ□(ラ)ト(二部欠損)

カ、レテ候ホトニ サテワ ヘイケノ一モンニテソ御サ候ラント イタワシ

サニ 一ヘンノネンフツト エカウ申候 ヲトコ ヘケニ ヲンコクノ御(二部欠損) コトナラハ

シロシメサレ(二部欠損) スワ 御コトワリ ムサシノカミトモアキラト申(二部欠損) □(シ) □(シ)

ワ シヤウコクノ三ナン シンチウナコントモ、リノコニ トモアキラワ

コノ一ノタニ、テ ウタレヌ ソノ カセンナ 二月七日 ケウワマ□(タ)

キサラキ七日 ナレハ タイ三ネンノ ツイセンニ ユカリノ人ノ

ケサノアイタニ タテヲキタル シルシナリ 下 一シユノ□□(カケ) ニヤトリ

一河ノナカレヲ クム事モミナ コレタシヤウノエンソカシ ヲン□□□(コクノ)

ヒトニテ マシマセトモ タ、イマコ、ニ キタリ給テ シカモ キ日ニ(二部欠損)

アイアタリテ 一ヘンノネン仏ヲモエカウ シ給事ノアリカタサヨ ・ ヨク(二部欠損)

御トフライ候ヘ ソウ ヘケニ ヲウセノコトク タシヤウノエンノアレハコソ

「(第一紙)

カリ ソメナカラ コ、ニキテ ムエンノリヤクヲ ナス事(二部欠損) □ (ヨ) □ (ト) ヲ□コ  
ヘヲモ(二部欠損)

イノタマノ カスクリテ <sup>ソウ</sup>ヘトフラウ事ヨ コトヨ(衍字) <sup>コトハ</sup>ヘサナキタ□□□□ (二一見)

ソトハ ヤウリ サンアクタウ カキヤウ サウリウシヤ ヒンシヤ

ウ アンラツコク モンコタイラノトモ アキラ シヤウトウシヤウ

カク <sup>下</sup>ヘキノウワ 人ノウエ ケウワワレヲモ シラヌ身ノ シカモキウ

ハノ□□ (イエ) 人ナラハ ノリニヒカレツ、 フツクワニ イタリ□□ (給へ) □ (ヤ)

<sup>上</sup>タ、一ネンノクリキタニ <sup>ソウ</sup>ヘトフツミワ キエヌヘシ マシテ□□ (タへ)

ニモトク ノリノ ミ(二部欠損)チノホ(二部欠損) トリノナキアトニ キヤクエンモナトカ

ナカルヘキ <sup>ソウ</sup>ヘサ□ (テ) トモアキラノ ウチシニノトキ ヨナシクシン

チウナコンモ 一シヨニテ ハテ給ケルカ <sup>ヲトコ</sup>ヘイヤトモ、リモステニ

ウタレ給シヲ シソクムサシノカミ カケ フサカツテ ヨヤヲハタス

ケ ワカ身ワ ウタレヌ ソノヒマニ ヲ、イトノ、御フネ□□ (マテ) □□ (マイリ) □□ (ソノ)

セキヲハ ノカレ給テ候 アノヲキニ ミエテ候 ツリフネノトヲ□ (サ)

ナリシヲ ライツキ(二部欠損) タスカリ給テ候 <sup>ツラン</sup>ヘサテアノヲキマテワ

セウセンニコソ メサレテ候ツケルカ (ミセケチ) <sup>ツラン</sup>ヘイヤバシヤウニテ候シ

46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

イノウエクロトテ クキヤウノ メイハナリシホトニ 廿ヨチヤウノ

ウミノヲモヲヤス／＼ト ヲエキワタリ ヌシヲタスケ□(シ)□(馬)□(ナリ)

サレトモセンチウ 所ナカリシホトニ ヲイカエサレシカ シハシカ程(二部欠損)□(ハ)

船ノアタリヲ ヲエキメクリシカトモ ノスルヒトモ ナカリシホトニ

モトノミキワニ ヲエキアカリ此馬ヌシノナコリヲ ヲシムトミエテ

ヲキ□(ノ)カタニムキ タカイナ、キラシ アシカキラシテ(二部欠損)タ(二部欠損)チタリ

ケリ<sup>下</sup>チクルイモ 心アリケルカトテ ミル人アワレヲ□□(モヨ)

ヲシケリ<sup>下</sup>エテウナン(二部欠損)シニ スヲカケ コマホクフウニ イハエシモ

キウカウヲ シノフ ユエナリトカ コハワホクフウヲ シタイ 此

馬ワニシニ ユク船ノ トモツナニ ツナカレテモ ユカハヤト(二部欠損)思ケシキ

ナリ<sup>同</sup>ハサルホトニ 日モハヤ クレテ スマノウラ アマノイソ(二部欠損)□(ヤ)□(ニ)

ヤトリシテ キヤクエンナカラトフラワン<sup>ヲトコ</sup>ヘケニアリカタヤ ワレ

トテモ ヨソ人ナラス 一モンノウチトニ カヨウユウツキノ

ノチノヨノヤミヲトイ給ヘ<sup>同</sup>ヘソモ一モンノ ウチソトワ ヲンミイカナル人

ヤラン<sup>ヲトコ</sup>ヘイマワ ナニヲカ ツ、ミヅノ 身カクレテスム アワレヨニ ヘナキ

「(第三紙)



75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61
タチヨリ給 <small>(二部欠損)</small> ウワ ソモタレ人ニテマシマスソ <small>トモ</small> ヘタレトワナトヤ	トモワカサルニ ソノサマイマタ ワカムシヤノ サモチ□	キワニ ウカミイテタルアリカタサヨ <small>ソウ</small> ヘフシキヤナ ユメウツ、	コクドヤ ウシヤウヒヤウ <small>(マ)</small> モ シンカイ シヤウ仏ノ カノキシノウミ	コ、モトヤ スマノウラ <small>同</small> ヘウシロノ ヤマカセ 上ノ、 アラシ <small>同音</small> サウモ□ <small>(ク)</small>	ミコエヲウケテ ハクレイニカエル アリカタサヨ <small>一セイ</small> ウカム <small>(二部欠損)</small> □□□□ <small>(ヘキナミ)</small>	ワレシユラタウノ クルシミノヒマナキウチニ カクハカリ タエナルノリノ	シユスル コノ御キヤウヲトクシユスル <small>サシ事トモアキラ</small> ヘアラタツトノミノリヤナ	ノヤマノ カセモ サエカリ <small>(ママ)</small> 心モスミノコロモテニ カノ御キヤウヲトク	ラワント ○ <small>上ヲ</small> ユウナミチトリ トモネシテ 〳〵 トコロモスマノウラ□□□□ <small>(ツタヒ)</small>	ワレツルヒ <small>(二部欠損)</small> トモ ソノユウレイニテ マシマスカヤ イサヤ□□□□ <small>(御アト)</small> トフ	ヘサテワ <small>ソウ</small> コノソトハワ トモアキラノ アトノシルシ ヲナシク タ、イマアラ	シツムトミエシマ、ニ ウシロカケモ ウセニケリヤ 〳〵 シカ〳〵	ユカテ ミキワノ カタヲナミ アシヘヲサシテ ユクナミノウキヌ	アトノナワ <small>ヲトコ</small> ヘシラマユミノ カエルカタヲミレハ スマノサト□□ <small>(二モ)</small>

ウタテシヤ御トライ(ママ)ノ カタシケナサニ トモアキラコレマテ

マイリタリ <sup>ソウ</sup>ヘサテワヘイケノ一門ヲ マノアタリ ミタテマツル事ヨト

ムカシニカエル ウラナミノ <sup>トモ</sup>ヘウキヲリモノ、 ヒタ、レニ ツマ□□□□(ニホヒ)

ヨロイキテ <sup>ソウ</sup>ヘサモナマメケル御アリサマ <sup>トモ</sup>ヘトコロモサスカ

<sup>ソウ</sup>ヘスマノウラニ <sup>上ヲ同</sup>ヲホロナル カリノスカタヤ ツキノカラ <sup>ウツス</sup>／＼

エシマノ シマカクレ ユクフネヲ ヲシトソヲモウ ワカチ、ニ□□(ワカ)

レシフナカケノ アトシラナミモ ナツカシヤ コレトテモツイニ

ハヤ ウキミヲステ、 サイカイノモクツトナリシ ウラノナミ

カサネテ トイテタヒ給ヘ <sup>上</sup>／＼ サテモソノトキノアリ(一部欠損) サマ

カタルニツケテ ウキナノミ タツタノ山ノモミチハノ クレナ□(キ)

ナヒクハタノアシ チリ／＼ニナル ケシキニテ <sup>サシ事</sup>シユシヤウニイトノヲ

ハシメタテマツリ ヲ、イトノフシ 一門ミナ／＼船ニトリノリ カイシ

ヤウニ ウカム ヨソライ タ、サウハノウネニ ウキシツム スイテウノ

コトシ <sup>トモ</sup>ヘソノナカニ ヲヤニテ候 シンチウナコン ワレトモ□□□□(アキラ)

ケンモツ太郎 シウ／＼三キニ ウチナサレ 御サフネヲウカ、イ

「(第四紙)

91	コノミキワニ	ウチイテ	タリシニ	カタキ	テシケク	カ、リシ
92	アイタ	マタヒツカエシ	ウチアウホトニ	トモアキラ	□□(ケン)	モツ
93	大郎	シウ／＼	コ、ニテ	ウチシニスル	ソノヒマニ	トモ、リワ 廿ヨ□□(チャ)
94	ウノヲキニ	ミエタル	ヲ、イトノ、御船マテ	馬ヲ、ヨカセライツキ		
95	テ御船	ニノリウツリ	カイナキ	イノチタスカリ給ウ	トモ、リ	クセテ
96	ソノトキニ	大シントノ、御マエニテ	ナミタヲナカシ	ノタワ□(ク)(ママ)□(ム)サ(二部欠損)	□□(シノ)	
97	カミモウタレヌ	ケンモツ太郎	ヨリカタモ	アノミキワニテ		
98	ウタル、ヲ	ミステ、	コレマテ	マイル事	メンホクモナキシタイ	
99	ナリ	イカナナルコワ	ヲヤノタヘ(ママ)	メイヲ、シマヌコ、ロソヤ	イカ	「(第五紙)
100	ナル	ヲヤナレハ	コノウタル、ヲ	ミステケン	イノチワヲシキ物ナリト(二部欠損)	
101	サメ／＼	トナキ給ヘハ	ヨソノ袖モ	ヌレニケリ	タイシントノモ	ノ
102	タマワク	ムサシノ	カミワモトヨリモ	心モカウニシテ	ヨキ	タイ
103	シヤウトミシソトテ	御コウエモンノカミノ	カタヲ	ミヤ□(リ)□(テ)	御ナ(二部欠損)	□(ミ)
104	タヲナカシ給ヘハ	フネノウチニ	ツラナレル人／＼モ	ヨロイノソ(二部欠損)	テヲ	
105	ヌラシケリ	上	ムサシノカミトモアキラワ	シヤウネン	シハツノ春	

120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106
														ナレハ ウエモンノ カミモトウネンニテ トモニ ワカハノソナレ松千代
														ヲカサネテサカユクヤ ルイヨウエタヲ ツラネツ、一モンカ□□(トヲ)
														ナラヘシニ コトシノ ケウノ イカナレハ トコロモスマノ山サ <sup>ク</sup> (二部欠損)ラ 若
														キワ チリヌ ウモレキノ ウキナタ、ヨウ フネ人トナリユク
														ハテソカナシキ <sup>ヲトコ(ミセケチ) トモ</sup> ヘケニイタワシキ アリサマノヲナシ□(ク)ワ□□(御サ)イ
														コヲサンケニカタリ 給ヘヤ <sup>ヲトコ(ミセケチ) トモ</sup> ヘケニヤサイコノ アリサマヲ(二部欠損)サンキ
														サンケニアラワシ シユラタウノ クケンマノカレン <sup>トモ</sup> ヘケニシユラタウノ
														クルシミノ ソノ一ネンモ サイコヨリ <sup>トモ</sup> ヘキタリ(ママ)マ、ノ カ□□(タキ)ニテ
														<sup>トモ</sup> ヘスワヤヨセクル <sup>トモ</sup> ヘウラノナミ ウチワノハタワコタマタウカ モノ(二部欠損)ヘシ
														ト イウマ、ニ ケンモツ太郎カハナツヤニ カタキノハタサシノ(ミセケチ)クヒノ
														ホネノフカニ イサセテ マンサカサマニ トウトヲツレハ <sup>トモ</sup> ヘシユニン(二部欠損)ト
														ヲホシキムシヤ <sup>同</sup> ヘシンチウナコン ヲメニカケテ カケヨ□(セ)テ
														ウツトコロヲ ヲヤヲウタセシト トモアキラ カケフサカツ(二部欠損)テ
														ムンストクツテ トウトヲチ トツテ ヲサエテ クヒカキ キツテ
														ヲキ アカルトコロヲマタ カタキノラウトウ ヲチアイテ □□(トモ)

アキラカ クヒヲトレハ ツイニコ、ニテ ウタレツ、ソノマ、□□□□（シユラノ）

コウニシツムヲ ヤモワサルニ ヲンソウノ トフライソ アリカタヤ

コレコソマコトノ ノリノトモヨ コレソマコトノトモ アキラカ□（墨滅）

ノチノヨヲテラシテ（肩鉤）タハセヲワシマセ / アトヲト（肩鉤）イテ

タヒ給へ /

應永卅四年二月十五日 久次（花押）

コンハル大夫殿

「（第六紙）

「（第七紙）

あらはす(現)	
アラワシ	112
あらはる(現)	
アラワレ	64
あり(有)→ころあり	
ア□(り)	5
アレ	30
ありがた(有難)	
アリカタ	57・122
ありがたさ(有難)	
アリカタサ	29・70・73
ありさま(有様)→おんありさま	
アリサマ	110・111
<u>アリ</u> (一部欠損)サマ	84
あんらくこく(安楽国)	
アンラツコク	34
いうれい(幽霊)	
ユウレイ	65
いかなり(如何)	
イカナル	59・99・99
イカナレ	108
いかに(如何)	
イカニ	17
いざや(感嘆詞)	
イサヤ	65
いそ(磯)	
<u>イソ</u> (ミセケチ)	11
イソ	19
いそべ(磯辺)	
イソヘ	11
いそや(磯屋)	
<u>イソ</u> (一部欠損)□(ヤ)	56
いたはし(労)	
イタワシ	17
イタワシキ	110
いたはしさ(労)	
イタワシサ	20
いたる(至)	
イタリ	36
いちがのながれ(一河流)	

## 本文語彙索引

あがる(上)→おえぎあがる・おきあがる	
る	
アカリ	11・19
あく(悪)→さむあく	
あし(脚)→はたのあし	
あしがき(足掻)	
アシカキ	51
あしべ(芦辺)	
アシヘ	62
あたらし(新)	
アタラシキ	12
あたり(当)→まのあたり	
あたり(辺)	
アタリ	49
あたる(当)→あひあたる	
あと(跡)→おんあと・なきあと	
アト	124
く(アト)	125
あとしらなみ(跡白波)	
アトシラナミ	82
あとのしるし(跡標)	
アトノシルシ	64
あの(彼)	
アノ	43・44・97
あはれ(憐)	
アワレ	52
あはれよ(憐世)	
アワレヨ	60
あひあたる(相当)	
アイアタリ	29
あひだ(間)→けさのあひだ	
アイタ	92
あふ(合)→うちあふ・おちあふ	
あま(海人)	
アマ	56
あら(感嘆詞)	
アラ	17・68
あらし(嵐)	
アラシ	71

うかがふ(窺)		一河ノナカレ	27
ウカ、イ	90	いちじゆのかげ(一樹陰)	
うかみいづ(浮出)		一シユノ□□(カケ)	26
ウカミイテ	73	いちねむ(一念)	
うかむ(浮)		一ネン	37・113
ウカム(一部欠損)	70	く(一ネン)	37
ウカム	88	いちのたに(一谷)	
うきおりもの(浮織物)		一ノタニ	15・24
ウキヲリモノ	78	いちもん(一門)→へいけのいちもん	
うきしづむ(浮沈)		一モン	16・58・59・107
ウキシツム	88	一門	87
うきな(憂名・浮名)		いづ(出)→うかみいづ・うちいづ	
ウキナ	85・109	イテ	2・6
うきみ(憂身)		いづくともなし(何処無)	
ウキミ	83	イツクトモナキ	7・8
うきよ(憂世)		いつけん(一見)	
ウキヨ	6	□□(一見)	32
うく(受)		いつしよ(一所)	
ウケ	70	一シヨ	40
うく(浮)		いつぺん(一遍)	
ウキ	62	一ヘン	21・29
うし(憂)		いななき(嘶)→たかいななき	
ウカラ	2	いのち(命)	
うじやうひじやう(有情非情)		イノチ	95・100
ウシヤウヒヤウ(ママ)	72	いばう(嘶)	
うしろ(後)		イハエ	53
ウシロ	71	いふ(言)	
うしろかげ(後影)		イウ	115
ウシロカケ	63	いへびと(家人)	
く(ウシロカケ)	63	□□(イエ)人	36
うす(失)		いま(今)→ただいま	
ウセ	63	イマ	60
く(ウセ)	63	いまだ(未)	
うたてし(形容詞)		イマタ	3・74
ウタテシ	76	いや(感嘆詞)	
うち(内)		イヤ	40・45
ウチ	16・59・69・104	いる(射)	
うちあふ(打合)		イ	116
ウチアウ	92	う(助動詞)	
うちいづ(打出)		ウ	2

うらのなみ(浦波)		ウチイテ	91
ウラノナミ	83・114	うちじに(討死)	
うゑもんのかみ(右衛門督)		ウチシニ	39
ウエモンノカミ	103・106	うちじにす(討死)	
えうもん(要文)		ウチシニスル	93
ヨウモン	13	うちと(内外)	
えだ(枝)		ウチト	58
エタ	107	うちなす(打成)	
えふ(葉)→るいえふ		ウチナサ	90
えん(縁)→ぎやくえん・たしやうのえん		うちは(団扇)	
おうえいさむじふよねん(應永卅四年)		ウチワ	114
應永卅四年	126	うつ(討)	
おえぎあがる(泳上)		ウタ	24・41・42・97・98 100・118・121
ヲエキアカリ	50	ウツ	118
おえぎめぐる(泳巡)		うつす(写)	
ヲエキメクリ	49	ウツス	80
おえぎわたる(泳渡)		うつつ(現)→ゆめうつつ	
ヲエキワタリ	47	うつる(移)→のりうつる	
おき(沖)		うね(畝)	
ヲキ	43・44・94	ウネ	88
おきあがる(起上)		うへ(上)	
ヲキアカル	120	ウエ	35
おきつなみ(沖波)		うへの(上野)	
ヲキツナミ	6	上ノ	71
おきのかた(沖方)		うま(馬)	
ヲキ□(ノ)カタ	51	馬	50・55・94
おく(置)→たておく		□(馬)	47
おさふ(押)		うみぎは(海際)	
ヲサエ	119	ウミキワ	7・72
おちあふ(落合)		うみのおも(海面)	
ヲチアイ	120	ウミノヲモ	47
おつ(落)		うもれぎ(埋木)	
ヲチ	119	ウモレキ	109
ヲツレ	116	うら(浦)→すまのうら	
おなじ(同)		ウラ	7・8
ヲナシク	39・64	く(ウラ)	7
おなじくは(同)		ウラ(右傍)	11
ヲナシ□(ク)ワ	110	うらなみ(浦波)	
おはします(御座)(補助動詞)		ウラナミ	78



御コ	103
おんこと(御事)	
御(一部欠損)コト	21
おんことわり(御理)	
御コトワリ	22
おんそう(御僧)	
ヲソウ	17
ヲンソウ	122
おんとぶらひ(御弔)	
御トフライ	30
御トライ(ママ)	76
おんなみだ(御涙)	
御ナ(一部欠損)□(ミ)タ	103
おんふね(御船)	
御フネ	42
御船	94・95
おんまへ(御前)	
御マエ	96
おんみ(御身)	
ヲンミ	59
か(助詞)→などか	
カ	16・18・40・52・114
カ(ミセケチ)	45
か(日)→なぬか	
が(助詞)	
カ	48・48・115・121・123
かい(海)→さいかい	
かいじやう(海上)	
カイシヤウ	87
かいろ(海路)	
カイロ	4
がう(剛)	
カウ	102
がう(郷)→きうがう	
かかる(掛)	
カ、リ	91
かき(搔)→あしがき	
かききる(搔切)	
カキ キッ	119
がきやう(何況)	

ヲワシマセ	124
く(ヲワシマセ)	124
おひかへす(追返)	
ヲイカエサ	48
おひつく(追付)	
ヲイツキ(一部欠損)	44
ヲイツキ	94
おほいどの(大臣殿)	
ヲ、イトノ	42・94
おほいどのふし(大臣殿父子)	
ヲ、イトノフシ	87
おぼし(思)	
ヲホシキ	117
く(ヲホシキ)	117
おほせ(仰)	
ヲウセ	30
おほろなり(臑)	
ヲホロナル	80
おも(面)→うみのおも	
おもひのたま(念珠)	
ヲモ(一部欠損)イノタマ	31
おもふ(思)	
ヲモワ	122
思	55
ヲモウ	81
おもむく(赴)	
ヲモムキ	4
おや(親)	
ヲヤ	41・89・99・100・118
およぐ(泳)	
、(ヲ)ヨカ	94
およぶ(及)→ききおよぶ	
おりもの(織物)→うきおりもの	
おんあと(御跡)	
□□□(御アト)	65
おんありさま(御有様)	
御アリサマ	79
おんきやう(御経)	
御キヤウ	67・68
おんこ(御子)	

カセン	24	カキヤウ	33
かど(門)		かく(掛)	
カ□(ト)	107	カケ	53
かなし(悲)		かく(書)	
カナシキ	110	カ、	20
かの(彼)		□□(カ、)	14
カノ	67	かく(懸)→めにかく	
かのきし(彼岸)		かくばかり(斯)	
カノキシ	72	カクハカリ	69
かひなし(甲斐無)		かくる(隠)→みがくる	
カイナキ	95	かくれ(隠)→しまがくれ	
かへす(返)→おひかへす・ひきかへす		かげ(陰)→いちじゆのかげ・うしろか	
かへる(帰)		げ・ふなかげ	
カエル	70・78	かけふさがる(駆塞)	
かへる(返)→さえかへる		カケフサカツ	41
かへるかた(帰方)		カケフサカツ(一部欠損)	118
カエルカタ	61	かけやす(駆寄)	
かほ(顔)→つきのかほ		カケヨ□(セ)	117
かみ(守)→むさしのかみ		かさぬ(重)	
かみ(督)→うゑもんのかみ		カサネ	84・107
かや(助詞)		く(カサネ)	84
カヤ	65	かず(数)	
カヤ(一部欠損)	9	カス	32
かよふ(通)		かぜ(風)→やまかぜ	
カヨウ	58	カセ	67
かり(雁)		かた(方)→おきのかた・かへるかた・	
カリ	80	さいこくがた	
く(カリ)	80	カタ	103
かりそめ(仮初)		かた(難)→ありがた	
カリソメ	31	かたき(敵)	
き(木)→うもれぎ・わかき		カタキ	91・115・120
き(騎)→さむぎ		カ□□(タキ)	113
き(助動詞)		かたじけなさ(忝)	
シ	41・44・45・46・48	カタシケナサ	76
	48・49・53・63・82	かたる(語)	
	83・91・91・103・108	カタリ	111
□(シ)	22・47	カタル	85
シカ	49	かたをなみ(片男波)	
きうがう(旧郷)		カタヲナミ	62
キウカウ	54	かつせん(合戦)	

クモ	6	きうば(弓馬)	
くりき(功力)		キウハ	35
クリキ	37	ききおよぶ(聞及)	
く(クリキ)	37	キ、ヲヨヒ	9・9
くる(繰)		きさらぎ(二月・如月)	
クリ	32	二月	24
くる(暮)		キサラク	25
クレ	56	きし(岸)→かのきし	
くるしみ(苦)		きにち(忌日)	
クルシミ	69・113	キ日	28
くれなゐ(紅)		きのふ(昨日)	
クレナ□(キ)	85	キノウ	35
けさのあひだ(今朝間)		きは(際)→うみぎは・みぎは	
ケサノアイタ	26	きやう(経)→おんきやう	
けしき(気色)		ぎやくえん(逆縁)	
ケシキ	55・86	キヤクエン	38・57
げに(実)→げにげに		く(キヤクエン)	39
ケニ	57・110・111・112	きゆ(消)	
げにげに(実実)		キエ	37
ケニく	15・21・30	きる(着)	
けふ(今日)		キ	79
ケウ	24・35・108	きる(切)→かききる	
けむ(助動詞)		く(来)→よせく	
ケン	100	キ	28・31・113
けむもつたらう(監物太郎)		く(接尾語)→のたまはく	
ケンモツ太郎	90・115	くきやう(究竟)	
□□(ケン)モツ太郎	92	クキヤウ	46
けむもつたらうよりかた(監物太郎頼賢)		くげん(苦患)	
ケンモツ太郎ヨリカタ	97	クケン	112
けり(助動詞)		くづ(屑)→もくづ	
ケリ	7・52・53・63・101・105	くに(国)→ひなのくに	
く(ケリ)	7・63	くび(首)	
ケル	40・52	クヒ	119・121
ケル(ミセケチ)	45	くびのほね(首骨)	
けん(見)→いつけん		クヒノホネ	115
こ(子)→おんこ・ともりのこ		くむ(汲)	
コ	99	クム	27
こく(国)→あんらくこく・さいこくが		くむ(組)	
た・しやうこく・をんごく		クツ	119
こくど(国土)→さうもくこくど		くも(雲)	

こば(胡馬)		ここ(此处)	
コハ	54	コゝ	28・31・93・121
こふ(乞)		ここもと(此处許)	
コイ	4	コゝモト	71
ごふ(業)→しゆらのごふ		こころ(心)	
ごふしん(御不審)		心	67・102
コフシン	18	コゝロ	99
こま(胡馬)		こころあり(心有)	
コマ	53	心アリ	52
こむばるたいふどの(金春大夫殿)		こころのしるべ(心導)	
金春大夫殿(紙背端書)	1	心ノシルヘ	2
コンハル大夫殿	127	く(心ノシルヘ)	2
これ(此)		ごさいご(御最期)	
コレ	3・9・9・11・18・19 27・76・82・123・123	□□(御サ)イコ	110
これまで(此迄)		ござさうらふ(御座候)	
コレマテ	98	御サ候	20
ころ(頃)→ちかごろ		ござぶね(御座船)	
ころも(衣)→たびころも		御サフネ	90
ころもで(衣手)		こそ(助詞)	
コロモテ	67	コソ	30・45・123
こゑ(声)		こだまたう(児玉党)	
コエ	70	コタマタウ	114
さ(接尾語)→ありがたさ・いたはしさ・ かたじけなさ・とほさ		こと(事)→おんこと・なにごと	
ざ(座)→ござぶね		事	27・29・32・77・98
さいかい(西海)		事(一部欠損)	31
サイカイ	83	コト(衍字)	32
さいご(最期)→ごさいご		ことし(今年)	
サイコ	111・113	コトシ	108
さいこくがた(西国方)		ごとし(如)	
サイコクカタ	3・18	コトク	30
さうは(蒼波)		コトシ	89
サウハ	88	ことわり(理)→おんことわり	
さうもくこくど(草木国土)		この(此)	
サウモ□(ク)コクド	71	コノ	11・15・18・24・64 68・91・100
さうらふ(候)(補助動詞)→ござさうら ふ		此	50・54
候(連用形)	45・45	このたび(此度)	
候(終止形)	3・5・10・17・21・43	コノタヒ	4
		このほど(此程)	
		コノホト	8

サンケ	111・112		43・44
さむなん(三男)		候(連体形)	4・18・18・20・89
三ナン	23	候へ(已然形)	10
さむねん(三年)→だいさむねん		候へ(命令形)	30
さめざめと(副詞)		ざうりふしや(造立者)	
サメクト	101	サウリウシヤ	33
さも(然)		さえかへる(冴返)	
サモ	74・79	サエカリ(ママ)	67
さるほどに(然程)		さかさま(逆様)→まつさかさま	
サルホトニ	56	さかゆく(栄行)	
されども(然)		サカユク	107
サレトモ	48	さくら(桜)→やまざくら	
ざんぎ(慙愧)		さし(差)→はたさし	
サンキ	111	さす(助動詞)	
し(枝)→なむし		サセ	116
じ(助動詞)		さす(指)	
シ	118	サシ	62
じう(従)→しうじう		さすが(流石)	
しうじう(主従)		サスカ	79
シウク	90・93	さて(然)	
しかも(然)		サ□(テ)	39
シカモ	28・35	サテ	44・64
しげし(繁)→てしげし		さては(然)	
しそく(子息)		サテワ	20・77
シソク	41	さても(然)	
した(下)→しのした		サテモ	84
しだい(次第)		さと(里)→すまのさと	
シタイ	98	さなきだに(鐸)	
したふ(慕)		サナキタ□(ニ)	32
シタイ	54	さま(様)→ありさま・さまざま・そのさ ま・まつさかさま	
しつかいじやうぶつ(悉皆成仏)		さまざま(様様)	
シンカイ シヤウ仏	72	サマク	13
しづむ(沈)→うきしづむ		さむあく(三悪)	
シツム	63・122	三阿克	37
しに(死)→うちじに・うちじにす		さむあくだう(三悪道)	
しのした(誌下)		サンアクタウ	33
シノシタ	14	さむぎ(三騎)	
しのぶ(偲)		三キ	90
シノフ	54	ざむげ(懺悔)	
しばし(暫)			

しるべ(導)→こころのしるべ	
しろしめす(知召)	
シロシメサ(一部欠損)	22
しんちうなごん(新中納言)	
シンチウナコン	23・39・89・117
す(助動詞)	
セ	94・118・124
く(セ)	124
す(巢)	
ス	53
す(動詞)→うちじにす・ぞんず・どくじ ゆす・ともねす・びんせんす・やどり す・糸かうす	
シ	51・51
ず(助動詞)	
ス	4・58
ヌ	2・22・35・99
サル	74・122
すいてう(水鳥)	
スイテウ	88
すがた(姿)	
スカタ	80
く(スカタ)	80
すつ(捨)→みすつ	
ステ	83
すでに(既)	
ステニ	40
すはや(感嘆詞)	
スワヤ	114
すま(須磨)	
スマ	108
すまのうら(須磨浦)	
スマノウラ	9・56・66・71・80
すまのさと(須磨里)	
スマノサト	61
すみ(墨)	
スミ	67
すむ(住)	
スム	60
す糸(末)	

シハシ	48
しほぢ(潮路)→やへのしほぢ	
しま(島)→糸しま	
しまがくれ(島隠)	
シマカクレ	81
しや(者)→ざうりふしや・むしや	
しやう(生)→ひつしやう	
じやう(上)→かいじやう・ばじやう	
しやうがく(正覚)→じやうとうしやう がく	
しやうこく(相国)	
シヤウコク	23
じやうとうしやうがく(成等正覚)	
シヤウトウシヤウカク	34
しやうねん(生年)	
シヤウネン	105
じやうぶつ(成仏)→しつかいじやうぶ つ	
しやもん(沙門)	
シヤモン	3・18
じゆ(樹)→いちじゆのかげ	
しゆじやうにゐど(主上二位殿)	
シユシヤウニイトノ	86
しゆにん(主人)	
シユニン(一部欠損)	116
く(シユニン)	117
しゆらだう(修羅道)	
シユラタウ	69・112・112
しゆらのごふ(修羅業)	
□□□□(シユラノ)コウ	121
しよ(所)→いつしよ・めいしよ	
しらなみ(白波)→あとしらなみ	
しらまゆみ(白真弓)	
シラマユミ	61
しる(知)	
シラ	35
しるし(標)→あとのしるし	
シルシ	13・26
しるす(記)	
シルシ	13

たいしやう(大将)		スエ	5
タイシヤウ	102	せうせん(小船)	
だいじんどの(大臣殿)		セウセン	45
大シントノ	96	せき(関)	
タイシントノ	101	セキ	7・42
たいふ(大夫)→こむばるたいふどの		く(セキ)	7
たう(党)→こだまたう		せん(船)→せうせん・びんせん・びんせんす	
だう(道)→さむあくだう・しゆらだう		せんちう(船中)	
たかいななき(高嘶)		センチウ	48
タカイナ、キ	51	ぞ(助詞)→とぞ	
たしやうのえん(他生縁)		ソ	18・20・59・75・103
タシヤウノエン	27・30		110・122
たすかる(助)		そう(僧)→おんそう	
タスカリ	44・95	ぞかし(助詞)	
たすく(助)		ソカシ	27
タスケ	41・47	そで(袖)	
ただ(唯)		袖	101
タ、	37・88	ソ(一部欠損)テ	104
く(タ、)	37	そとば(卒都婆)	
ただいま(只今)		ソトハ	12・19・33・64
タ、イマ	4・28・64	そなれまつ(磯馴松)	
ただよふ(漂)		ソナレ松	106
タ、ヨウ	109	その(其)	
たちよる(立寄)		ソノ	24・42・65・89・93・113
タチヨリ	10・12・75	□□(ソノ)	42
たつ(立)		そのさま(其様)	
タ(一部欠損)チ	51	ソノサマ	74
たつたのやま(立田山)		そのとき(其時)	
タツタノ山	85	ソノトキ	84・96
たつとのみのり(尊御法)		そのまま(其俣)	
タツトノミノリ	68	ソノマ、	121
たておく(立置)		そも(其)	
タテヲキ	12・26	ソモ	59・75
たてまつる(奉)(補助動詞)		ぞや(助詞)	
タテマツリ	87	ソヤ	99
タテマツル	77	ぞんず(存)	
だに(助詞)→さなきだに		存	10
タニ	37	だいさむねん(第三年)	
く(タニ)	37	タイ三ネン	13・25
たに(谷)→いちのたに			

たればと(誰人)	
タレ人	75
ちう(中)→せんちう	
ちうなごん(中納言)→しんちうなごん	
ちかごろ(近頃)	
チカコロ	15
ちくるい(畜類)	
チクルイ	52
ちち(父)	
チ、	81
ちどり(千鳥)→ゆふなみちどり	
ちよ(千代)	
千代	106
ちりぢりに(散散)	
チリくニ	86
ちる(散)	
チリ	109
つ(助詞)→おきつなみ	
つ(助動詞)	
ツ(ミセケチ)	45
ツ(右傍)	45
ツル(一部欠損)	65
ついぜん(追善)	
ツイセン	25
つき(月)→ゆふづき	
つきのかほ(月顔)	
ツキノカラ	80
く(ツキノカラ)	80
つく(着)	
ツキ	7
く(ツキ)	7
つく(付)→おひつく	
ツケ	85
つたふ(伝)	
□□□(ツタヒ)	66
つつ(助詞)	
ツ、	36・107・121
つつみゐ(包井)	
ツ、ミヰ	60
つなぐ(繋)	

たび(旅)	
タヒ	2
たび(度)→このたび	
たびころも(旅衣)	
タヒコロモ	5
たひらのともあきら(平知章)	
タイラノトモア□(キ)ラ	14
タイラノトモアキ□(ラ)	19
タイラノトモアキラ	34
たぶ(賜)	
タハ	124
く(タハ)	124
タヒ	84・125
く(タヒ)	84・125
たへなり(妙)	
□□(タへ)ニ	37
タエナル	69
たま(珠)→おもひのたま	
たまふ(給)(補助動詞)	
給(連用形)	28・40・41・43・44
給(一部欠損)□(ヒ)(連用形)	15
給ウ(終止形)	95
給(連体形)	29
給(一部欠損)ウ(連体形)	75
給へ(已然形)	101・104
給へ(命令形)	59・84・111・125
□□(給へ)(命令形)	36
く(給へ)(命令形)	84・125
ため(為)	
タへ(ママ)	99
たらう(太郎)→けむもつたらう・けむもつたらうよりかた	
たり(助動詞)	
タリ	9・12・15・28・51
	77・91・113
タル	8・9・10・26・73・94
□□(タル)	15
たれ(垂)→ひたたれ	
たれ(誰)	
タレ	16・75



	115・116・118	ツナカ	55
□(ト)	5・14・31	つひに(終)	
ト(一部欠損)	19・55・100	ツイニ	82・121
く(ト)	117	つまにはひ(端句)	
と(外)→うちと		ツマ□□□(ニホヒ)	78
ど(助詞)→どうど		つみ(罪)	
とう(等)→らうどう		ツミ	37
どうど(副詞)		つらなる(連)	
トウト	116・119	ツラナレ	104
どうねん(同年)		つらぬ(連)	
トウネン	106	ツラネ	107
とか(助詞)		つりふね(釣舟)	
トカ	54	ツリフネ	43
とき(時)→そのとき		て(助詞)→まして	
トキ	39	テ	13・20・28・29・31
とく(説)			32・41・43・43・44
トク	38		45・50・55・56・57
どくじゆす(読誦)			60・62・66・70・79
トクシユスル	67・68		84・84・85・95・107
ところ(所)			116・117・117・118
トコロ	16・66・79・108・118・120		119・119・119・120
所	48		124・124
とぞ(連語)		ゝ(テ)	6・83・98
トソ	81	テ(一部欠損)	51
とて(助詞)		く(テ)	66・84・84・124・125
トテ	46・52・58・103	□(テ)	103
とても(助詞)		て(手)→ころもで	
トテモ	82	で(助詞)	
どの(殿)→おほいどの・おほいどのふ		テ	62・119
し・こむばるたいふどの・しゆじやう		てう(鳥)→すいてう・ゑつてう	
にゐどの・だいじんどの		てしげし(手繁)	
とは(助詞)		テシケク	91
トワ	59・75	てらす(照)	
とふ(弔)		テラシ	124
トイ	59・84・124	く(テラシ)	124
く(トイ)	84・125	と(助詞)→いづくともなし・さめざめ	
とぶらひ(弔)→おんとぶらひ		と・はるばると・むんずと・やすやすと	
トフライ	122	ト	9・10・13・16・20・21
とぶらふ(弔)→おんとぶらふ			22・50・63・66・74
トフラワ	57・65		77・83・103・109

ながす(流)		トフラウ	32
ナカシ	96・104	とほさ(遠)	
ながら(助詞)		トヲ□(サ)	43
ナカラ	31・57	とむ(泊)	
ながれ(流)→いちがのながれ		トメ	8
なきあと(亡跡)		とも(助詞)	
ナキアト	38・60	トモ	28
なきひと(亡人)		とも(友)→のりのとも	
ナキ人	13	ども(助詞)→されども	
なく(泣)		トモ	49
ナキ	101	ともあきら(知章)→たひらのともあきら	
なごり(名残)		ら	
ナコリ	50	トモアキラ	16・22・23・39・64
なし(無)→いづくともなし・かひなし・			76・92・105・118・123
ひまなし・めんぼくもなし		トモ□□□(アキラ)	89
ナカリ	48・49	□□(トモ)アキラ	120
ナカル	39	ともあきらなのう(知章能)	
く(ナカル)	39	トモアキラノ能(紙背端書)	1
なす(成)→うちなす		ともづな(纜)	
ナス	31	トモツナ	55
なつかし(懐)		ともに(共)	
ナツカシ	82	トモニ	106
などか(何)		ともねす(共寝)	
ナトカ	38	トモネシ	66
く(ナトカ)	39	く(トモネシ)	66
などや(副詞)		とももり(知盛)	
ナトヤ	75	トモ、リ	40・93・95
なに(何)		ともりのこ(知盛子)	
ナニ	60	トモ、リノコ	23
なにごと(何事)		とり(鳥)→ゆふなみちどり	
ナニコト	17	とりのる(取乗)	
なぬか(七日)		トリノリ	87
七日	24・25	とる(取)	
なびく(靡)		トツ	119
ナヒク	86	トレ	121
なほ(猶)		な(助詞)→やな	
ナヲ	5	な(名)→うきな	
なまめく(艶)		ナ	61
ナマメケ	79	なか(中)	
なみ(波)→うらなみ・うらのなみ・おき		ナカ	89

	116・122・122
く(ニ)	7
ニ(一部欠損)	28・81
□(ニ)	56
にぐわつじふごにち(二月十五日)	
二月十五日	126
にし(西)	
ニシ	55
にして(助詞)	
ニシテ	102
にじふはつ(二八)	
シハツ	105
にじふよちやう(二十余町)	
廿ヨチヤウ	46
廿ヨ□□(チヤ)ウ	93
にち(日)→きにち	
にて(助詞)	
ニテ	2・3・10・16・16・18 20・28・40・45・65 75・86・89・93・96 97・106・113・121
く(ニテ)	2
ゝ(ニ)テ	24
にほひ(旬)→つまにほひ	
にも(助詞)	
□□(ニモ)	61
にゐ(二位)→しゅじやうにゐどの	
にん(人)→しゅにん	
ぬ(助動詞)	
ニ	7・63・101
く(ニ)	7・63
ヌ	24・37・42・62・97・109
ぬし(主)	
ヌシ	47・50
ぬらす(濡)	
ヌラシ	105
ぬる(濡)	
ヌレ	101
ねむ(念)→いちねむ	
ねむぶつ(念仏)	

つなみ・かたをなみ・ゆくなみ・ゆふ	
なみちどり	
□□(ナミ)	70
なみだ(涙)→おんなみだ	
ナミタ	96
なむ(助詞)	
ナン	9
なむし(南枝)→ゑつてうなむし	
ならぶ(並)	
ナラヘ	108
なり(助動詞)→いかなり・おぼろなり・	
たへなり・ちりぢりに・のぶかなり	
ナラ	21・36・58
ナリ	16・26・44・46・54 56・99・100
□□(ナリ)	47
ナル	7・11・19
く(ナル)	7
ナレ	25・100・106
なりゆく(成行)	
ナリユク	109
なる(成)	
ナリ	83
ナル	86
なれ(馴)→そなれまつ	
なん(男)→さむなん	
に(助詞)→いかに・さるほどに・すで	
に・つひに・ともに・ままに・めにかく	
ニ	2・4・4・7・8・11・13 14・19・20・21・23 25・26・26・28・31 36・36・38・42・43 45・46・48・49・50 51・53・53・55・55 58・60・67・69・70 73・74・76・78・78 80・85・87・88・88 89・90・91・91・92 93・94・95・96・104 108・111・112・115

□(ノ)	27・78
く(ノ)	37・80
ゝ(ノ)	42・71・78・94・96
ノ(ミセケチ)	115
の(野)→うへの	
のう(能)→ともあきらののう	
のがる(逃)	
ノカレ	43
のす(乗)	
ノスル	49
のたまはく(宣)	
ノタマワク	101
ノタワ□(ク)(ママ)	96
のちのよ(後世)	
ノチノヨ	59・124
のぶかなり(筈深)	
ノフカニ	116
のぼる(上)	
ノホリ	11
のみ(助詞)	
ノミ	69・85
のやま(野山)	
ノヤマ	67
のり(法)→たつとのみのり	
ノリ	36・38・69
のりうつる(乗移)	
ノリウツリ	95
のりのとも(法友)	
ノリノトモ	123
のる(乗)→とりのる	
は(波)→さうは	
は(葉)→もみぢば・わかば	
は(助詞)→おなじくは・さては	
ワ	3・9・15・16・16・17
	18・22・23・23・24
	35・35・37・42・44
	54・55・60・61・64
	64・75・93・99・100
	102・105・109・114
	122

ネンフツ	21
ネン仏	29
ねん(年)→しやうねん・どうねん	
ねんがう(年号)	
ネンカウ	14
の(助詞)→あとのしるし・いちがのながれ・いちじゆのかげ・いちのたに・うみのおも・うらのなみ・うゑもんのかみ・おきのかた・おもひのたま・くびのほね・けさのあひだ・こころのしるべ・しのした・しゆらのごふ・すまのうら・すまのさと・たしやうのえん・たつたのやま・たつとのみのり・たひらのともあきら・つきのかほ・ともあきらののう・ともりのこのちのよ・のりのとも・はたのあし・はなのみやこ・ひなのくに・へいけのいちもん・まのあたり・みちのほとり・むえんのりやく・むさしのかみ・やへのしほぢ・ゆかりのひと	
ノ	3・6・6・13・14・15
	16・18・21・23・25・
	25・29・29・30・30
	32・35・35・36・37
	37・38・38・39・39
	43・46・46・49・50
	50・50・55・58・58
	59・59・60・61・61
	62・62・64・67・67
	69・69・71・72・72
	74・76・78・80・81
	82・83・84・85・85
	88・88・93・99・101
	103・104・104・105
	106・108・108・108
	109・110・111・112
	112・113・113・114
	115・120・122・123
	123
ノ(一部欠損)	21

ひきかへす(引返)	
ヒツカエシ	92
ひく(引)	
ヒカ	36
ひさつぐ(久次)	
久次	126
ひじやう(非情)→うじやうひじやう	
ひたたれ(直垂)	
ヒタ、レ	78
ひづけ(日付)	
日ツケ	14
ひつしやう(必生)	
ヒンシヤウ	33
ひと(人)→いへびと・たれびと・なきひと・ひとびと・ふねびと・ゆかりのひと・よそびと	
ヒト	28・49
人	35・52・59
ヒ(一部欠損)ト	65
ひとびと(人人)	
人く	104
ひなのくに(鄙国)	
□□□(ヒナノ)クニ	10
ひま(隙)	
ヒマ	42・93
ひまなし(隙無)	
ヒマナキ	69
びんせん(便船)	
ビンセン	4
びんせんす(便船)	
ヒンセンシ	8
ふう(風)→ほくふう	
ふさがる(塞)→かけふさがる	
ふし(父子)→おほいどのふし	
ふしぎ(不思議)	
フシキ	73
ふしん(不審)→ごふしん	
ぶつくわ(仏果)	
フツクワ	36
ふなかげ(船影)	

ナ	24
□(ハ)	48
ば(助詞)	
ハ	10・12・12・19・21 25・30・36・61・100 101・104・106・108 116・121
ば(馬)→きうば・こば・めいば	
ばかり(助詞)→かくばかり	
はくれない(魄霊)	
ハクレイ	70
はじむ(始)	
ハシメ	87
ばじやう(馬上)	
バシヤウ	45
はた(旗)	
ハタ	114
はたさし(旗差)	
ハタサシ	115
はたのあし(旗脚)	
ハタノアシ	86
はつ(果)	
ハテ	15・40
はて(果)	
ハテ	110
はなつ(放)	
ハナツ	115
はなのみやこ(花都)	
ハナノミヤコ	3
はや(早)	
ハヤ	56・83
ばや(助詞)	
ハヤ	10・55
はる(春)	
春	2・105
く(春)	2
はるばると(遥遥)	
ハルクト	5・11
ひ(日)	
日	56

マ□(タ)	24	フナカケ	82
まつ(松)→そなれまつ		ふね(船・舟)→おんふね・ごぶね・つ	
まつさかさま(真逆様)		りふね	
マンサカサマ	116	フネ	8・81・104
まで(助詞)→これまで		船	49・55・87
マテ	44・76・94	ふねびと(船人)	
□□(マテ)	42	船人	8
まのあたり(目当)		フネ人	109
マノアタリ	77	へ(辺)→あしべ・いそべ	
まのかる(免)		へいけのいちもん(平家一門)	
マノカレ	112	ヘイケノーモン	20
まへ(前)→おんまへ		ヘイケノー門	77
まま(俣)→そのまま		ヘイ(右傍)ケノ一門	15
マ、	113	べし(助動詞)	
ままに(俣)		ヘシ	37
マ、ニ	63・115	ヘキ	39
まゆみ(真弓)→しらまゆみ		く(ヘキ)	39
まゐる(参)		□□(ヘキ)	70
□□□(マイリ)	42	ほくふう(北風)	
マイリ	77	ホクフウ	53・54
マイル	98	ほど(程)→このほど・さるほどに	
み(身)→うきみ・おんみ・わがみ		ホト	4・20・46・48・49・92
身	35	□□(ホト)	43
みがくる(身隠)		程(一部欠損)	48
身カクレ	60	ほとり(辺)→みちのほとり	
みぎは(水際)		ほね(骨)→くびのほね	
ミキワ	50・62・91・97	ま(馬)→こま	
みすつ(見捨)		まうす(申)	
ミステ	98・100	申(一部欠損)□(シ)	22
みち(道)		まうす(申)(補助動詞)	
ミチ	6	申	21
みちのほとり(道辺)		まこと(真)	
ミ(一部欠損)チノホ(一部欠損)トリ	38	マコト	123・123
みな(皆)→みなみな		まして(況)	
ミナ	27	マシテ	37
みなみな(皆皆)		まします(坐)	
ミナく	87	マシマス	17・65・75
みのり(御法)→たつとのみのり		マシマセ	28
みやこ(都)→はなのみやこ		また(又)	
		マタ	92・120

モ	6・27・35・38・39 40・49・52・53・55 56・58・63・65・66 67・67・72・74・79 82・97・97・101・101 102・102・104・106 108・113 39・63
く(モ)	
もくづ(藻屑)	
モクツ	83
もつこ(物故)	
モンコ	14・19・34
もと(元)	
モト	50
もと(許)→ここもと	
もとより(元)	
モトヨリ	102
もの(物)	100
物	
ものし(物)→ものものし	
ものものし(物物)	
モノ(一部欠損)くシ	114
もみちば(紅葉葉)	
モミチハ	85
もよほす(催)	
□□(モヨ)ヲシ	52
もん(文)→えうもん	
もん(門)→いちもん・しやもん	
や(助詞)→いざや・かや・すはや・など	
や	
ヤ	7・17・57・63・71・72 76・80・82・107・111 111・122
□(ヤ)	36
く(ヤ)	63・80
や(矢)	
ヤ	115
や(屋)→いそや	
やうり(永離)	
ヤウリ	33

みやる(見遣)	
ミヤ□(リ)	103
みゆ(見)	
ミエ	13・43・50・63・94
みる(見)	
ミ	4・10・77・103
ミル	52
ミレ	12・12・19・61
む(助動詞)	
ン	57・66・112
むえんのりやく(無縁利益)	
ムエンノリヤク	31
むかし(昔)	
ムカシ	78
むく(向)	
ムキ	51
むさしのかみ(武蔵守)	
ムサシノカミ	22・41・102・105
□(ム)サ(一部欠損)□□(シノ)カミ	96
むしや(武者)→わかむしや	
ムシヤ	117
く(ムシヤ)	117
むんずと(副詞)	
ムンスト	119
めい(命)	
メイ	99
めいしよ(名所)	
名所	10
めいば(名馬)	
メイハ	46
めぐる(巡)→おえぎめぐる	
めす(召)→しろしめす	
メサ	45
めにかく(目懸)	
メニカケ	117
めんぼくもなし(面目無)	
メンホクモナキ	98
も(助詞)→いづくともなし・さても・さ	
も・しかも・そも・めんぼくもなし	

よ(世)→あはれよ・うきよ・のちのよ	
よく(良)→よくよく	
よくよく(良良)	
ヨ <u>ク</u> (一部欠損)	29
よし(良)	
ヨキ	102
よす(寄)→かけよす	
よせく(寄来)	
ヨセクル	114
よそ(他所)	
ヨソ	101
よそびと(他所人)	
ヨソ人	58
よそほひ(装)	
ヨソライ	88
よちやう(余町)→にじふよちやう	
より(助詞)→もとより	
ヨリ	11・113
よりかた(頼賢)→けむもつたらうより	
かた	
よる(寄)→たちよる	
よろひ(鎧)	
ヨロイ	79・104
らうどう(郎等)	
ラウトウ	120
らむ(助動詞)	
ラン	17・20
ラン(右傍)	45
り(助動詞)	
ル	79・104
り(離)→やうり	
りやく(利益)→むえんのりやく	
る(助動詞)	
レ	15・20・24・36・41 42・45・48・55・82 90・97・121
レ(一部欠損)	22
ル、	98・100
るい(類)→ちくるい	

やすやすと(易易)	
ヤスクト	47
やどりす(宿)	
ヤトリシ	57
やどる(宿)	
ヤトリ	26
やな(助詞)	
ヤナ	68・73
やへのしほぢ(八重潮路)	
ヤエノシヲチ	5
やま(山)→たつたのやま・のやま	
やまかぜ(山風)	
ヤマカセ	71
やまざくら(山桜)	
山サ <u>ク</u> (一部欠損)ラ	108
やみ(闇)	
ヤミ	59
やらむ(助詞)	
ヤラン	60
やる(遣)→みやる	
ゆかりのひと(縁人)	
ユカリノ人	25
ゆく(行)→さかゆく・なりゆく	
ユカ	55・62
ユク	55・81
ゆくなみ(行波)	
ユクナミ	6・62
ゆふづき(夕月)	
ユウツキ	58
ゆふなみちどり(夕波千鳥)	
ユウナミチトリ	66
く(ユウナミチトリ)	66
ゆめうつつ(夢現)	
ユメウツ、	73
ゆゑ(故)	
ユエ	54
よ(助詞)	
ヨ	2・29・32・70・73・77・123
□(ヨ)	31
ヨ(衍字)	32



54・54・59・61・62	
67・68・70・77・81	
83・86・90・94・96	
98・99・100・103	
104・104・107・107	
111・117・118・118	
120・121・122・124	
124	
く(ヲ)	2・125
□(ヲ)	107
ヲ(一部欠損)	111
をか(助詞)	
ヲカ	60
をし(惜)	
ヲシ	81
ヲシキ	100
をしむ(惜)	
ゝ(ヲ)シマ	99
ヲシム	50
をなみ(男波)→かたをなみ	
をは(助詞)	
ヲハ	41・43
をも(助詞)	
ヲモ	6・29
をんごく(遠国)	
ヲンコク	21
ヲン□□(コク)	27
ち□□	
チ□□	74
□	
□(墨減)	123
注記語彙索引	
あげ(上)	
上	84・105
あげうた(上ヲ)	
上	5・37・66・80
いつせい(一声)	
一セイ	70
うたさげ(下)	

るいえふ(累葉)	
ルイヨウ	107
れい(霊)→いうれい・はくれい	
ろ(路)→かい	
わが(我)	
ワカ	81
わかき(若木)	
若キ	108
わかば(若葉)	
ワカハ	106
わがみ(我身)	
ワカ身	42
わかむしや(若武者)	
ワカムシヤ	74
わく(分)(四段活用)	
ワカ	74
わく(分)(下二段活用)	
ワクル	6
わく(別)	
□□(ワカ)	81
わたる(渡)→おえぎわたる	
われ(我)	
ワレ	3・6・35・57・69・89
ワ□(レ)	10
ゐ(井)→つつみ	
ゐのうへぐろ(井上黒)	
イノウエクロ	46
ゑかう(回向)	
エカウ	21
ゑかうす(回向)	
エカウシ	29
ゑしま(絵島)	
エシマ	81
ゑつてうなむし(越鳥南枝)	
エテウナンシ(一部欠損)	53
を(助詞)	
ヲ	2・4・4・5・8・11・12
	17・19・27・31・35
	41・44・47・47・49
	50・51・51・52・53

下	35
くせうた(曲 ㊦)	
クセ㊦	95
げ(下)	
下	26・52
ことば(言葉)	
コトハ	3・8.32
さげうた(下 ㊦)	
下 ㊦	53
さしごと(指事)	
サシ事	68・86
しか(然)→しかしか	
しかしか(然然)	
シカく	63
しだい(次第)	
次第	2
そう(僧)	
ソウ	18・30・32・39・64 73・77・79・80
どう(同)	
同	53・56・59・71・80・117
どうおむ(同音)	
同音	71
とも(知)	
トモ	75・78・79・89・111 113・114・116
ともあきら(知章)	
トモアキラ	68
をとこ(男)	
ヲトコ	17・21・40・57・60・61
ヲ□コ	31
ヲトコ(ミセケチ)	111
(かねこ あきら 本学教授・ やまもと やすよ 2012年日文卒)	